

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部会議
(新型インフルエンザ等対策本部会議)
知事メッセージ

令和4年8月3日
青森県危機対策本部

新型コロナウイルス感染症に係る対応について

最初に、医療・検査等関係者をはじめ、新型コロナウイルス感染症対応に関わる全ての皆様方に、改めまして深く感謝申し上げます。

青森県内においては、依然として新規感染症患者が多数発生しており、このまま感染拡大が続くと、重症化リスクの高い高齢者等の感染が増え、死者数の増加につながることも懸念されるところです。

そこで、現下のオミクロン株の感染拡大に対し、その特徴等を踏まえ、検査・医療の提供体制を更に充実させるとともに、高齢者等を守ることに重点を置いて取り組むこととします。

まず、重症化リスクの低い有症状者を速やかに検査し、診療・検査医療機関の負担を軽減するために、本日8月3日16時から、青森県臨時Webキット検査センターを稼働させます。これにより、有症状者が自宅からWeb上で検査キットの配送を申し込み、検査結果を報告することで、メールにより医師の診断結果を受け取ることが可能となります。

また、高齢者施設や障害者施設において職員の感染を早期に発見するために、当該施設に検査キットを配付し、週2回程度、集中的検査を実施してもらいます。

なお、これら2つの取組に係る補正予算については、本日、専決処分いたしました。

このほか、県薬剤師会の協力を得て、休日・早朝・夜間に検査キットを販売する薬局を確保することとしています。

県内の診療・検査医療機関の負担を軽減し、重症化リスクの高い方が受診できるよう、今回の取組を御活用くださるとともに、陰性証明を目的とした受診を控えること、事業者におかれては職員等に陰性証明を求めないことについても御協力をお願いします。

その上で、県民の皆様方、県外から来られる方々に感染防止対策のお願いです。

今年の夏は、移動や行動について一律の自粛を求めるものではありません。だからこそ、感染拡大を抑え込み、重症化リスクの高い高齢者等を守るために、お一人お一人の対策を徹底していただく必要があります。

「STOP！オミクロン」

これまでも繰り返し申し上げてきたように、

- 会話時や会食時などにおいて適切にマスクを着用する
 - 感染リスクの高い場所を回避し、会食等はできるだけ少人数・短時間で、夜遅くまで出歩かないなど、慎重な行動をとる
 - 熱、のど、せきなどの症状がある場合や体調が悪い場合は、外出等を控え、青森県臨時Webキット検査センターなどを利用する
- これらのことを是非ともお願いします。

夏祭りや各種イベントに関して、主催者等におかれては、準備段階から適切な感染防止対策を講じた上で実施してください。

また、参加される方は、

- 決められたルール等を守り、適切な感染防止対策を実践する
- イベント等の前後も含め、慎重な行動をとる
- 体調が悪い場合は決して参加しない

これらについて何とぞ御協力をお願いいたします。

帰省や旅行を行う場合は、その前後等に無料検査を活用していただきたいと思っております。県内及び全国各地に無料検査拠点があり、8月5日からは青森駅にも臨時に設置します。高齢者や基礎疾患のある方などと接する場合は、特に細心の注意が必要ですので、是非とも活用してください。

ワクチン接種を終わっていない方は、速やかに接種を検討するとともに、是非とも検査を受けるようお願いいたします。

なお、入院については、真に必要な方に医療を提供する体制を確保する観点から、症状等に応じて、入院ではなく宿泊療養をお願いする、あるいは退院・転院をお願いすることもあり得るかと思っておりますが、何とぞ御理解くださるようお願いいたします。

感染症から御自身や大切な御家族、そして重症化リスクの高い高齢者等を守り、みんなでこの夏を乗り切るために、お一人お一人が決められたルール等を守り、基本的な感染防止対策を徹底するよう、重ねてお願い申し上げます。